

令和7年度第1回尾張旭市健康推進委員会 議事録〔要旨〕

【開催日時】

令和8年2月6日（金）

開会 午後1時30分

閉会 午後2時40分

【開催場所】

尾張旭市保健福祉センター2階 201・202会議室

【出席委員：10名】

花井 雅志 （瀬戸旭医師会）
玉井 量善 （尾張旭市歯科医師会）
裕原 吉久 （尾張旭市薬剤師会）
小川 浩平 （旭労災病院）
下村 波基 （尾張旭市自治連合協議会）
稲山 映子 （尾張旭市地域婦人団体連絡協議会）
久野 博行 （尾張旭市スポーツ協会）
北原 恵子 （尾張旭市食育ラボ）
間瀬 多栄子 （尾張旭市健康づくり推進委員会）
小松 あゆ見 （公募委員）

【欠席委員：3名】

松浦 哲生 （公立陶生病院）
若杉 里美 （愛知医科大学）
古橋 完美 （瀬戸保健所）

【傍聴者】

なし

【出席した事務局職員等】

太田健康課長、川原健康課主幹、磯村課長補佐、宮下副主幹、田中保健師

【議題】

市の健康増進事業について（あたまの元気まるについて）

【会議の概要】

- 1 開会
- 2 あいさつ
- 3 自己紹介
- 4 委員長、副委員長の選出
- 5 議題
- 6 その他
- 7 閉会

1 開会

<欠席委員、会議公開についての報告等>

2 あいさつ

3 自己紹介

4 委員長、副委員長の選出

<委員長に花井委員、副委員長に玉井委員が決定>

5 議題

市の健康増進事業について（あたまの元気まるについて）

<事務局より資料に基づき説明、説明の途中で「あたまの元気まる」の体験>

(委員長)

私は機器の都合で検査ができなかったが、このシステムで検査できない人がいる場合、令和5年度まで実施していた対面式の方法での検査はできるか。

(事務局)

前システムの利用契約は既に終了しているため、従来の方式での検査はできない。

(A委員)

紙ベースでも検査できるとの説明があったがそれではどうか。

(事務局)

それは大府市にある国立長寿医療研究センターが開発したコグニチェックリスト（認知機能低下リスクチェック）のことで、質問内容も簡易なものである。「あたまの元気まる」の検査にきてもらっているので、できるだけ「あたまの元気まる」で検査できるようにと考えている。

(A委員)

このシステムの検査内容を紙にすることはできないか。

(事務局)

このシステムでは、正解、不正解だけでなく、視線の動きにより回答までにかかった考慮時間なども結果判定に関係するため、紙ベースではできない。

(B委員)

私が検査している時に、視線を回答の画像に合わせているのにシステムが反応しなかったことがあったが、これはどうしてか。

(事務局)

おそらくは判定の基準となる目の瞳孔の位置をシステムが固定してから、検査を進めるうちに委員が頭を動かし、固定時と検査時の瞳孔の位置がずれてしまったため、システムが判断できなかったのではないかと思う。

(A委員)

頭が動かないように、ベルトなどで頭と機器とをしっかりと固定できれば、この問題を解消できると思うがどうか。

(事務局)

今の意見は、システム開発業者に相談することになるが、今後の検査の実施にあたり参考としたい。

(C委員)

健康増進事業を進める上では難しいことではあるが、受けて欲しいと思う人は関心がなく、関心がない人にどうやって受けてもらうかが課題だと思う。意欲的な人は検査の成績も良いので、たとえば、古くなった高齢者の多い集合住宅をターゲットにしてみる。こういった場所では、少なからず認知症を患っている人がおり、コミュニティの問題となっていることが多い。ただ、こちらからアプローチしても受けない人は受けないので、実施場所、啓発方法などに更なる工夫が必要だと思う。

(事務局)

委員の発言のとおり、関心のない人にどうやって受けてもらうかが大きな課題となっている。関心のない人への啓発として、出前講座や公民館などに出向くこと以外に、ドラッグストアなど一般市民が多く訪れる店舗に協力をお願いし、ブースを設けるなどの新たな取り組みも始めている。

(B委員)

出前講座の対象人数は何人か。

(事務局)

10人以上のグループが対象となるが、8人程度の小人数でも対応している。人数が多い場合は、2回に分けて実施することもある。あたまの元気まる実施者数は、令和6年度では515人、令和7年度は現時点で600人を超えており、実績は増加している。これからも出前講座には力を入れたいと考えている。検査結果の良し悪しではなく、いかに認知症に関心をもってもらうことが大事と考えており、一人でも多くの人に受けてもらいたいため、委員のみなさんにも知り合いの団体への声かけや実施できる場所の紹介など協力をお願いしたい。

(B委員)

実施内容は同じものになるのか。

(事務局)

質問は、複数のパターンを用意しており、全く同じ内容で実施することはない。

6 その他

<健康まつり、次回会議日程、会議報酬について>

7 閉会